

野田物語

棋士・渡辺東一（番外編②）
最も大切にした
家族のきずな



目黒の自宅前で子どもや孫たちに囲まれる渡辺東一夫婦（昭和55年撮影）

渡辺東一が残した昭和35年から同54年まで約20年に渡る日記の中で、ほぼ毎日のように綴られたことがありました。それは、家族のことでした。

「桂三（長男）、朝7時半起床。新入社員、総持寺での修養で出かけた。茂キ（二男）は8時起床。サッカー合宿、千葉県館山へゆく為」（昭40・3・30）、「朝、茂キ8時少し前に、桂三は9時少し前に出た。私は11時少し前出て病院

か1人だといのである。おとなしいから」（昭43・8・14）、「5時少し過ぎ、直樹（孫）をウバ車へ乗せて散歩した。夜8時頃か、又直樹をだいて散歩をした。今度は陸橋へ上った」（昭44・8・29）、「直樹、表がとも好き也、特に犬猫を見つけると声を出して喜ぶ、へ

へ11時頃着いた」（昭46・10・22）など、子どもたちが家を出る時間や行き先までもが書かれています。さらに、孫たちをかわいがる様子も、伝わってきます。「『将棋世界』8月号の随筆400字3枚を今日書いた。『2人の孫』と題して、一彦と二朗の事を書いた」（昭42・6・16）、「一彦も二朗（孫）もいないと何んだか淋しい感じ。もつともいるとうるさいが、どちら

リコプターも小鳥も喜ぶ」（昭45・4・4）などと書かれています。

また、「ツバメの子供1ツが、人なつこくて座敷まで上つて来た。可愛いものである。ボニー（犬）に気をつけなければ」（昭37・9・16）、「青ガエルを一彦へと、トモが白根（新潟県）からもらつて来たので、生きて持つてゆけるかと思つたら大丈夫であった。ホテルで出かけにボーイが逃がしたりして騒いだりした。カエルも白根から車で飛行機、ホテル泊り、東京では車から玉電、省線と随分くたびれたことであろう」（昭38・6・12）、「今日はネズミ取りに、スズメが入り、逃がしたら又入った。こんどは2羽入つていて、トモ、直キに見せてから逃がした」（昭46・9・15）など、自然に対しても優しい目を向けています。

さらに、厳しい将棋界の中で、自分の弟子たちを叱咤激励する「師匠」としての厳しさも、日記には綴られています。

※文中敬称略（次号へつづく）

【資料提供】 渡辺桂三氏
【取材協力】 渡辺典子氏

3月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科 = 9時～22時（ただし16時～19時は除く）

内科 = 9時～16時（19時～22時は急病センターで行います）

日（曜日）	外科	内科	産婦人科
4日（日）	野田中央病院（☎7122-6161）	小林医院（☎7122-2835）	荒井医院（☎7122-5723）
11日（日）	東葛クリニック野田（☎7124-3101）	丹保医院（☎7129-3557）	遠藤産婦人科医院（☎7124-7860）
18日（日）	須藤整形外科（☎7122-1221）	小澤医院（☎7122-3980）	杉崎クリニック（☎7125-1070）
21日（水）	キッコーマン総合病院（☎7123-5911）	豊泉医院（☎7129-3813）	川間太田産婦人科医院（☎7127-1135）
25日（日）	梅郷整形外科クリニック（☎7125-2011）	石井医院（☎7122-2434）	キッコーマン総合病院（☎7123-5911）

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド（☎7124-7272：コード6101）、または野田市ホームページ（<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>）で確認してください。

急病センター ☎7125-1188 ▼内科（小児科）= 19時～22時（毎日） ▼歯科診療 = 9時～正午（休日）

▼東北楽天ゴールデンイーグルスの野村克也監督の講演会での話です▼「心が変われば態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。運命が変われば人生が変わる」▼監督が心を打たれた言葉だそうです▼現在、問題となっている地球温暖化の防止に、ごみ減量が有効だといわれています▼生ごみの水切りや、買い物袋の持参、使い捨て商品を抑えるなど、地球の将来のために、一人ひとりの、さらなる意識の変化が大切です（を）

編集後記

市の木 けやき
市の花 つつじ
市の鳥 ひばり